

2024 年度 第 2 回番組審議会

議 事 錄

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

2024 年 12 月 13 日

令和 6 年度 第 2 回番組審議会 議事録

開催方法 :2024 年 12 月 13 日(金) 紙面審議会

出席者 :番組審議会委員 2 名(意見書提出)

委員名 :金子 富康、齊藤 進治

事務局 :藤芳 祥子

議事録 :藤芳 祥子

議題 1 議題の放送番組全般に関するご意見・ご感想

審議番組名:「モナオのごきげん歌謡曲」

パーソナリティ:モナオ

放送時間:2024 年 11 月 1 日 (金) 19:00~19:59

【議題となる番組紹介】

「モナオのごきげん歌謡曲」は、演歌、歌謡曲をテーマにした音楽番組。

戸塚で青春時代(高校、大学)を過ごした横浜出身の演歌系シンガー・モナオがパーソナリティーを務めます。

東戸塚は比較的若い世代の街というイメージですが、戸塚区全体では年齢層の高い方が多くお住まいのようです。戸塚の街にもふさわしいテーマの番組であると自負しております。基本的に、演歌歌謡曲の歌手をゲストに出演していました

だいております。

戸塚出身や戸塚、横浜で活躍する方や、NHK の歌番組に出演する全国的に有名なゲストさんをスタジオにお呼びすることと、エフエム戸塚、戸塚、東戸塚を広める役割を担うつもりで番組制作をしています。

現在は、コロナの影響でスタジオにゲストをお呼びすることが難しいため、しばらくは、「歌のタイムマシン」は、年代やテーマに沿った曲をセレクトし、懐かしい歌を聞いていただきながらタイムトラベルしてもらうコーナー。

「スタジオライブ」は、ギター演奏で、名曲のカバーを行っています。

不定期で注目曲のコーナーもあります。

【経緯】

2012 年からエフエム戸塚で演歌歌謡曲の番組を開始。

2021 年 4 月から「モナオのごきげん歌謡曲」(準レギュラー・牛島絹子)にタイトル変更。

2021 年 10 月からは、モナオソロの番組になりました。

【放送について】

放送曜日・時間:毎週金曜日 19:00~20:00(収録放送)

パーソナリティ:モナオ

議題2 エフエム戸塚の放送に関するご意見ご感想について

各審議委員からの試聴意見・感想は以下の通り

審議員(A)

◆課題番組への意見・感想

お茶をしながらお話しをしているような雰囲気で番組が始まった。リスナーも輪の中にいるような感じで聞き始めたのではないだろうか。

ゲスト、円谷ゆりこさんとの会話に興味を持った。宮城県出身、74歳、元気な秘訣はお年寄りと毎日歌っていること、デビューのきっかけや逗子市の高齢センターで交流していること、介護士の資格を持った歌手ということなどとても印象的だった。「松川夫婦船」は福島の地名をとったデビュー曲。ご当地のファンとのつながる被災者同士の交流の一コマを知った。大切な人を亡くされた方に贈る「心のメール」にまつわるエピソードにもゲストの人柄を感じた。12月の発表会でこの曲を合唱するというのもいい話だった。ゲストの社会的な活動に目を向けた今回の人選に感謝したい。ゲストの少し東北弁のイントネーションのある語りは、ゲストに素顔を出させるようなスタジオ内のアットホームな雰囲気があるからではないかと思った。司会者も、円谷さんの言動に人柄が表れていますね、と言うのもうなずけた。

歌のタイムマシンのコーナー、歌でタイムトラベル。11月1日がワン・ワン・ワンで犬の日だというのを番組で初めて知った。セレクトされた曲を懐かしく聞きながら「犬」をついつい探そうと思ってしまった。

スタジオライブ「モナオカフェのコーナー」。「泣かせて」のカバーもモナオさんの癒されるような優しい歌声で一味違う曲になっていたと思った。伴奏のギターも素敵でした。

石崎みきさん、八木裕子さんの声がモナオさんに比べ小さく、やや聞き取りにくかった。お二人は遠慮気味だったのか。

冒頭と最後にスポンサー2社の紹介があつただけで、交通情報も天気予報もなくすっきりした、沢山の曲が聴けた内容だったように思った。

◆放送全般・その他

総務省が2024年6月に発表した「令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」の中の下記のデータをピックアップしてみた。果たしてRadimo(レディモ)は「ラジオ」それとも「ネット」?。後者にも含まれているとみるとべきだが詳細は分らない。ラジオ業界がどのように数値分析をしているのか興味あるところです。

1日のメディア平均利用時間(分)

年代	ラジオ	新聞	テレビ	ネット
60代	15.2	15.9	257	133.7
50代	8.6	7.6	163.2	173.8
40代	7.2	2.7	134.6	176.2
30代	2.5	0.5	89.9	201.9
20代	4.8	0.5	53.9	275.8
10代	0.8	0	39.2	257.8
全年代	7.3	5.2	135	194.2

審議委員(B)

- ・ターゲット層がはっきり伝わってくるトーク・素材・楽曲だった。
- ・パーソナリティの声のトーンは相変わらず落ち着いていて、聴き心地が良い。
- ・他の出演者との関係性が良いのだろう、トークに表れていて、感じが良い。
- ・演歌や歌謡曲は若者(少数派ではあるが)も着目している昨今。若者向けに、曲の説明や、歌謡曲・演歌の聞き方、おすすめの曲を紹介するコーナーがあつても面白いと思った。

審議委員(C)

◆議題番組

- ・軽快な音楽で始まる番組で、何故かウキウキ・ワクワク
 - ・番組全体の雰囲気が明るく感じるのは、私だけでしょうか。
 - ・八木裕子さんの歌良いですね。なぜか心がウキウキしますね。
 - ・円谷より子さんの演歌、心に沁みます。
 - ・心のメール、聞き惚れてしまいます(一度実際に聞いてみたいです)。
 - ・小椋佳　さらば青春　懐かしい
 - ・香西かおり　無言坂しっとりしています。
 - ・小坂明子　あなた歌唱に聴き惚れてしまいます。
 - ・久しぶりに歌謡番組をじっくり聴かせていただきました。幸せな気分にさせていただきました。
 - ・番組進行、とても良いと思います。幅広いジャンルの音楽に触れ合うことが出来て、一時間は早かった。音楽を聴かせることに徹底しているのがとっても感じられます。
- #### ◆放送全般・その他
- ・パーソナリティの皆さんのお送りも、以前よりずっと聞きやすくなっています。このまま是非、ラジオの先の視聴者に気持ちをはせてください。

●事務局から

多くのご意見をいただき参考になりました。課題番組は長く続いている番組です。1時間という尺内の構成や、トークなど、全体的に安定している番組ではありますが、現状維持よりも一步先への進化をしていかなければならぬタイミングかもしれません。

今後パーソナリティと話し合い、番組の構成や話題をともに検討していく所存です。

出演者のトーク音量に違和感があったとのご意見については、技術的に改善してまいります。

総務省の「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」の“ラジオ”と“ネット”的概念や分け方について、弊社では Radimo はネットという認識であります。総務省の調査でのネットというカテゴリーに含まれるインターネットラジオの割合についてはいまのところ不明だが、エフエム戸塚では聴取率を計ることができないため、エフ

エム戸塚への反響=(イコール) Radimo ダウンロード数として、日々より多くの方に聴いていただけるラジオであることを目指してしております。

良い評価をいただき、大変嬉しく思います。コンセプトの強い番組であることが、評価につながっているのかと思います。今後も良いところを伸ばしていけるよう、パーソナリティとともに取り組んでまいります。

以上